

「2019年1月政治意識月例調査」調査結果

【調査の概要】

1. 調査時期
2019年1月12日(土)～1月14日(月・祝)
2. 調査相手
全国の18歳以上の男女 2,166人
3. 調査方法
固定電話と携帯電話による電話法
(RDD 追跡法)
4. 回答数(率)
1,206人 (55.7%)
固定電話 603人(63.3%)
携帯電話 603人(49.7%)

—内閣支持—

あなたは、安倍内閣を支持しますか。それとも、支持しませんか。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 支持する | 42.5 % |
| 2. 支持しない | 35.1 |
| 3. わからない、無回答 | 22.5 |

—支持する理由—

[問1で「1. 支持する」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持する主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てるから | 10.5 % |
| 2. 支持する政党の内閣だから | 14.8 |
| 3. 人柄が信頼できるから | 6.3 |
| 4. 実行力があるから | 17.6 |
| 5. 他の内閣より良さそうだから | 45.7 |
| 6. その他 | 1.4 |
| 7. わからない、無回答 | 3.7 |

(分母= 512 人)

—支持しない理由—

[問1で「2. 支持しない」の人に]

あなたが、安倍内閣を支持しない主な理由は何ですか。これから読み上げる5つの中から、1つ選んでお答えください。

- | | |
|-------------------|--------|
| 1. 政策に期待が持てないから | 36.4 % |
| 2. 支持する政党の内閣でないから | 11.1 |
| 3. 人柄が信頼できないから | 34.3 |
| 4. 実行力がないから | 7.3 |
| 5. 他の内閣の方が良さそうだから | 5.9 |
| 6. その他 | 1.7 |
| 7. わからない、無回答 | 3.3 |

(分母= 423 人)

—今の支持政党—

いま、あなたは、何党を支持していますか。支持している政党の名前を、1つだけおっしゃってください。

1. 自民党 (自由民主党)	35.2 %
2. 立憲民主党	6.0
3. 国民民主党	1.0
4. 公明党	5.5
5. 共産党(日本共産党)	2.7
6. 日本維新の会	0.8
7. 自由党	0.2
8. 希望の党	0.0
9. 社民党(社会民主党)	0.2
10. その他の政治団体	0.0
11. 特に支持している政党はない	42.5
12. わからない、無回答	5.9

—新元号4月1日発表の評価—

安倍総理大臣は、皇太子さまの即位に伴う新しい元号について、国民生活への影響を最小限に抑えるため、1か月前の4月1日に閣議決定し、発表する考えを示しました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

1. 大いに評価する	16.5 %
2. ある程度評価する	53.3
3. あまり評価しない	16.4
4. まったく評価しない	6.5
5. わからない、無回答	7.3

—韓国・資産差し押さえ 政府はどう対応すべきか—

太平洋戦争中の「徴用」をめぐる裁判で、韓国の裁判所が日本企業の資産の差し押さえを認める決定をし、政府は、韓国側に協議を要請しました。この問題について、政府は、今後、どのように対応すべきだと思いますか。次の3つの中から1つ選んでください。

1. あくまで2国間で話し合う	19.6 %
2. 国際社会の場で解決する	52.5
3. 対抗措置を講じる	17.2
4. その他	0.3
5. わからない、無回答	10.4

—レーダー照射問題 どのように対応すべきか—

海上自衛隊の哨戒機が韓国軍の駆逐艦から射撃管制用のレーダーを照射された問題で、韓国側は照射はしていないと否定し、日本と韓国の主張が対立しています。この問題で、日本政府は、どのような対応を取るべきだと思いますか。次の3つの中から1つ選んでください。

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 日韓双方の当事者で話し合う | 28.2 % |
| 2. 国際機関に訴える | 55.6 |
| 3. 静観する | 5.6 |
| 4. その他 | 0.6 |
| 5. わからない、無回答 | 10.1 |

—ゴーン前会長勾留批判 司法制度に問題あるか—

日産自動車のカルロス・ゴーン前会長が東京地検特捜部に逮捕された事件で、海外のメディアから、勾留が長期間にわたることや弁護士が立ち会わない取り調べに批判が出ています。あなたは、海外メディアが批判している日本の司法制度について、どのように思いますか。次の3つの中から1つ選んでください。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 問題はない | 30.8 % |
| 2. 見直すべき | 20.8 |
| 3. どちらともいえない | 40.5 |
| 4. わからない、無回答 | 7.9 |

—国際捕鯨委員会からの脱退への評価—

政府は、鯨資源の利用と保護の両立が不可能になったとして、IWC＝国際捕鯨委員会から脱退し、今年7月から商業捕鯨を再開することを表明しました。あなたは、このことを評価しますか。評価しませんか。次の4つの中から1つ選んでください。

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 大いに評価する | 13.2 % |
| 2. ある程度評価する | 39.5 |
| 3. あまり評価しない | 27.3 |
| 4. まったく評価しない | 10.1 |
| 5. わからない、無回答 | 10.0 |

—日ロ平和条約 早く締結すべきか—

安倍総理大臣は、ロシアのプーチン大統領と、平和条約を締結した後に、北方4島のうち、歯舞、色丹の2島を引き渡すとした日ソ共同宣言を基礎に、条約の交渉を加速させることで合意しました。あなたは、日ロの平和条約をできるだけ早く締結すべきだと思いますか。急いで締結する必要はないと思いますか。それともどちらともいえませんか。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. できるだけ早く締結すべき | 30.2 % |
| 2. 急いで締結する必要はない | 28.0 |
| 3. どちらともいえない | 31.3 |
| 4. わからない、無回答 | 10.4 |

—憲法改正の議論 早く進めるべきか—

安倍総理大臣は、2020年を新しい憲法が施行される年にしたいとして、憲法改正に意欲を示しています。あなたは、国会で憲法改正に向けた議論を早く進めるべきだと思いますか。急いで進める必要はないと思いますか。それとも憲法改正の議論をする必要はないと思いますか。

1. 早く進めるべき	22.5 %
2. 急いで進める必要はない	50.4
3. 憲法改正の議論をする必要はない	13.8
4. わからない、無回答	13.3

—衆参同日選挙への賛否—

今年夏の参議院選挙に合わせて、衆議院選挙を行う「衆参同日選挙」について、安倍総理大臣は、頭の片隅にもないと否定していますが、与野党から可能性に言及する発言が相次いでいます。あなたは、「衆参同日選挙」を行うことに賛成ですか。反対ですか。それともどちらともいえませんか。

1. 賛成	18.4 %
2. 反対	21.0
3. どちらともいえない	50.7
4. わからない、無回答	10.0

—今年の景気はよくなると思うか—

あなたは、今年の景気は良くなると思いますか。悪くなると思いますか。それとも変わらないと思いますか。

1. 良くなる	10.0 %
2. 悪くなる	25.5
3. 変わらない	52.2
4. その他	0.2
5. わからない、無回答	12.2